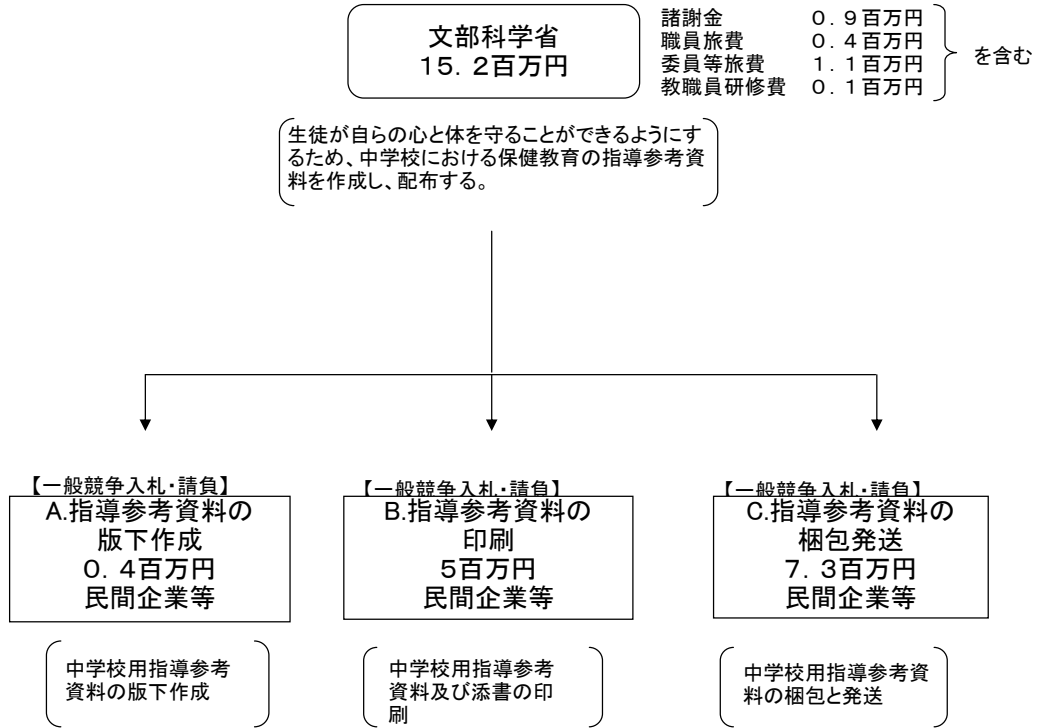


平成24年行政事業レビューシート (文部科学省)

事業名	中学校における保健教育の指導参考資料の作成		担当部局庁	スポーツ・青少年局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成25年度		担当課室	学校健康教育課		学校健康教育課長 大路 正浩		
会計区分	一般会計		施策名	II-4 健やかな体の育成及び学校安全の推進				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	中学校学習指導要領 中学校学習指導要領解説 保健体育編 新しい学習指導要領の先行実施に当たって(平成21年4月1日)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	近年、アレルギー疾患やメンタルヘルスに関する課題など、様々な健康課題が顕在化する中で、生徒が自ら進んで自己管理を生涯にわたってできるよう、中学校における保健教育の一層の推進を図る。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	平成24年度の保健体育科、道徳、特別活動及び総合的な学習の時間などの保健教育の実施状況を把握し、課題を明確にした上で、改善点を踏まえた資料を作成し、全国の中学校等に配布する。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
		当初予算				15.2		
		補正予算						
		繰越し等						
	計					15.2		
	執行額							
執行率(%)								
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		成果実績	単位	21年度	22年度	23年度	目標値(年度)
	指導参考資料を作成・配布する事業であり、定量的な成果目標等を定めることは困難であるが、定性的な目標として、中学校における保健教育の推進及び充実を図ることを目指している。			-	-	-	-	-
	達成度		%	-	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		活動実績 (当初見込み)	単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	指導参考資料配布部数			-	-	-	(-) (-)	※25年度の活動見込みである (84,000)
単位当たりコスト	指導参考資料1部当たりのコスト 181(円/部)		算出根拠	単位当たりのコスト=15,214,000円(指導参考資料経費)/84,000部(作成部数)				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	-	0.9百万円					
	職員旅費	-	0.4百万円					
	委員等旅費	-	1.1百万円					
	教職員研修費	-	12.8百万円					
	計	-	15.2百万円					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	中学校学習指導要領を踏まえ、保健教育を体育、道徳、特別活動、総合的な学習の時間など学校教育全体で実施するため、国として、教師用に指導参考資料を作成する必要がある。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	支出先の選定に当たっては、一般競争入札を実施し、その妥当性や競争性を確保する。
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	本事業により、指導参考資料を作成・配布することで、中学校における保健教育の推進及び充実を図ることができるかと判断している。
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	—	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>平成24年度から完全実施されている中学校学習指導要領において、保健教育は、保健体育、道徳、特別活動、総合的な学習の時間など学校の教育活動全体を通じて適切に行うものとされている。その実施に当たり、生徒が自分自身や他者の健康課題を理解し、生涯にわたって自ら進んで自己管理をできるよう、教師が指導する際の参考となる資料を作成し、配布することは、定量的な成果目標等を定めることは困難であるが、保健教育の充実に資すると判断している。</p> <p>本事業は、学校における保健教育の一層の推進を図るものであり、当省で行う必要がある。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
<p>本事業は、定性的な内容ではあるが成果目標が立てられ、事業効果についても適切に検討されており、広く国民のニーズに応える事業であると考えられることから、当省の事業として実施することが必要と認められる。</p>			
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
<p>○中学校学習指導要領 http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/youryou/chu/</p>			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	-	平成23年行政事業レビュー	-

※当該資金の流れは、予算積算上において想定される資金の流れを記載したものであり、実際の資金の流れとは異なる可能性がある。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者について記載する。費
 目と使途の双方で実情が分かる
 ように記載)

A.民間企業等			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	指導参考資料の版下作成	0.4			
計		0.4	計		0
B.民間企業等			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
印刷製本費	指導参考資料の印刷	5			
計		5	計		0
C.民間企業等			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
通信運搬費	指導参考資料の梱包発送	7.3			
計		7.3	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0